

# お引越しが決まったらすぐ ( 月 日 曜日 )

## 日通の「引越プランナー」は、

### ☎☑日本通運へまずお電話を下さい。

お引越しが決まりましたら、すぐお電話で最寄の日通へお申込み下さい。とくに、3~4月、7~8月の引越シーズンは、お早目に申込み下さい。見積りを依頼されますと、引越プランナーが下見にお伺いし、作業の内容や条件をお聞きしたうえで、お見積金額を提示いたします。内容をご検討のうえ、ご用命ください。



### 《☎日本通運へお知らせいただきたいこと》

お引越しの日時（お荷物を運び出す日時と、新居へ運び入れる日時）  
 新居の住所（トラックが入れるかどうか、周辺の道路状況もくわしく）  
 下見にご都合のよい日時。  
 ピアノの有無（そのほか取扱いに注意するものも）  
 荷造りの範囲。

### 《下見の時に決めいただきたいこと》

作業スケジュール。  
 輸送の方法（トラック・JRコンテナ・航空便）  
 荷造りの範囲（日通にまかせる荷造りの範囲、美術・骨とう品の有無）  
 運送保険の付保（家財の時価額いっぱいにかける）  
 引越料金のお支払い方法。  
 荷造り用資材の発注（ダンボールなど）  
 動物、植物の輸送（P30参照）  
 乗用車の回送（P30参照）  
 ピアノの輸送。  
 エアコン、アンテナ、湯沸器などの取り外し、取り付け手配。  
 お部屋の清掃、害虫駆除などの手配。  
 その他☎マークの事項。

### ☑☎☎転居先の様子を調べておきましょう。

●巻尺、ノート、筆記道具、時計、カメラなどを持参しましょう。調査のポイントは  
 駅から新居への道順や所要時間、学校・区市町村役所・電話局・電力・ガス会社など公共施設の電話番号・住所。  
 新居の間取り、窓・出入口・階段の寸法、押入・天袋の大きさ、コンセント・ガス栓・水道栓の位置。  
 新居周辺の道路幅、交通規則、目標になる建物。  
 すぐ必要になる電話番号。  
 お引越当日の食事に便利な店。



### ☑☎☎必要に応じて転居先住居の手入れや補修の手配をおきましょう。

すぐにご入居できるよう、お引越当日までに建物、建具の補修の手配をおきましょう。

## お客様のパートナー

☑☎☎転校の手続きが必要です。(P26参照)  
 公立小・中学校の転校はすぐできますが、公立高校は欠員がないと編入できません。欠員があっても選考試験がありますので、早めに担任教師に相談しましょう。私立の場合、転居先に姉妹校があれば、比較的スムーズです。



### ☑☎☎現在の住居の貸主に連絡しましょう。

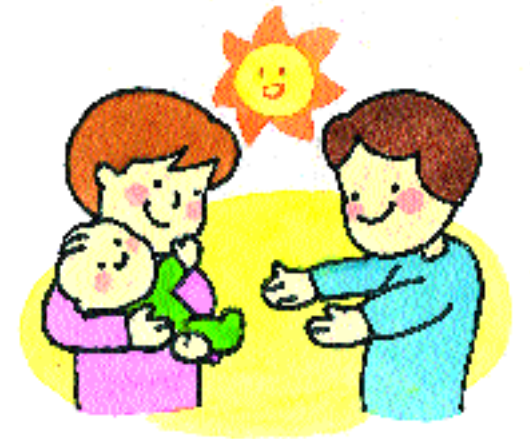
貸家や貸マンションの場合、契約書に契約解除の通知期限が記載されておりますので、よく確かめて連絡します。公団住宅の場合(P26参照) お引越しの2週間前までに、その団地の管理事務所、または管理人に退居の連絡をします。

### ☎☑☎乗車券・航空券のご手配は、日通の引越プランナーにお申し付け下さい。

引越シーズン中は混みますので、出発の日取りが決まりましたら、すぐに手配をしましょう。  
 JRの特急・寝台などの指定券は、日通旅行(国内旅行) 駅のみどりの窓口のカウンターで、ご乗車の列車が発売駅を出発する1カ月前(前月の同じ日)10時から発売いたしております。☎日通旅行(国内旅行)では、電話での予約も受けたまわっております。  
 航空券は、日通旅行のカウンターで、搭乗する2カ月前(前々月の同じ日)9時30分から発売いたしております。☎電話での予約も受けたまわっております。

### ☎☑☎宿泊の手配も日通の引越プランナーにお申し付け下さい。

当社でお取り扱いいたしております。お気軽に担当の引越プランナーにご相談下さい。



### ☑☎☎幼いお子さまを、お引越当日あずかってもらう手配もおきましょう

### ☑☎☎病人がいたら、かかりつけの病院・診療所へ今後の処置を相談しておきましょう。

転居先の病院・診療所の紹介をしてもらいます。そのほか

- ☎ .....日通で取り扱いできること。
- ☎ .....持参します。
- ☎ .....電話をかけて手続きします。
- ☎ .....行って手続きします。
- ☎ .....郵送します。
- ☎ .....連絡します。

# 10日前になりました。( 月 日 曜日)

## いろいろな手続き、

- ① 新居の家具配置図(レイアウト図)をつくっておきましょう。

家具配置図をつくっておけば、運び込み作業が手ぎわよくでき、小物の片づけも手早くできます。方眼紙に新居の間取りを書き、同じ縮尺で家具の大きさの紙を切り取り、置いてみます。配置の際に、コンセント、ガス栓の位置、押入れ、天袋の大きさ、カーテンの幅などに注意しましょう。配置図は引越プランナーか又は作業責任者にお渡し下さい。作業はよりスムーズに進みます。家具の配置替えをされるときにも便利です。



- ② ① 電話の移設手続き (P26参照)  
電話の移設は、全国どこへでもできます。

- ③ 電力会社へ  
お引越しの連絡をしましょう。(P26参照)

- ④ ガス会社へ  
お引越しの連絡をしましょう。(P27参照)

- ⑤ 区市町村・水道局(下水)へ  
お引越しの連絡をしましょう。(P27参照)

- ⑥ 区市町村・清掃担当へ  
くみとりの手配をしましょう。(P27参照)

- ⑦ NHKへ  
お引越しの連絡をしましょう。(P27参照)

- ⑧ ① 引越あいさつ状の印刷の手配も必要です。

当社でもお取り扱いいたしておりますので、引越プランナーにお気軽にご相談下さい。お引越されてからの手配では、発送が遅れてしまいます。新居のご住所がお決まりになりましたら、前もって準備しておきましょう。



そのほか






# 1週間前になりました。( 月 日 曜日)

## お済みになりましたか？



- ⑨ ① 不要品の処分をしておきましょう。  
お引越に伴う不要品の処分は当社でも行っております。お気軽に引越プランナーにご相談下さい。粗大ゴミは、地区の清掃事務所に引き取りの依頼をしましょう(P27参照)。まだ使えるものは、親しい方に譲ったり、リサイクル活動団体に連絡するのもよいでしょう。不燃ゴミは計画的に出しましょう。

- ⑩ ① 区市町村役所で  
転出の手続き (P27参照)  
印鑑登録は転出届を出すと自動的に消去されます(P27参照)。転出の際に届出が不要なもの、国民年金(P28参照)、老齢・通算老齢年金(P28参照)、母子・準母子・障害・遺児年金、母子・準母子・障害・老齢福祉年金(P28参照)、母子手帳(P28参照)、転居先で手続きをします。

- ⑪ ① 区市町村役所で国民健康保険の  
移動の手続き (P28参照)

- ⑫ ① 区市町村役所で児童手当の受  
給事由消滅の手続き (P28参照)

- ⑬ ① 区市町村役所・保険所で畜犬の  
廃犬手続き (P28参照)

- ⑭ ① 株券の住所変更の手続き (P30参照)

- ⑮ ① 植物の輸送・乗用車の回送手配は  
日通が担当いたします。(P30参照)  
貴重な盆栽・乗用車の回送などは、引越プランナーにあら  
かじめご相談下さい。

- ⑯ ① 郵便局へ転居届の提出。  
(P28参照)

- ⑰ ① 郵便貯金の住所変更の手続き  
(P28参照)

- ⑱ ① 郵便局で簡易保険の住所  
変更の手続き (P29参照)

- ⑲ ① 銀行で普通預金の解約・住所  
変更の手続き (P29参照)

- ⑲ ① 銀行で定期預金の住所変更の  
手続き (P29参照)

- ⑲ ① 銀行で公共料金などの自動引落  
し解約の手続き (P29参照)

- ⑲ ① 銀行でローン、クレジットの  
住所・口座変更の手続き (P29参照)

- ⑲ ① クレジット会社へ住所・口座  
変更の手続き (P29参照)

- ⑲ ① 登記所・代書で不動産登記の  
住所変更の手続き (P29参照)

- ⑲ ① 生命保険の住所変更の  
手続き (P29参照)

- ⑲ ① 火災保険・地震保険(建物・家財)  
の住所変更・解約等の手続き (P30参照)

- ⑲ ① 自動車保険・傷害保険等の  
住所変更の手続き (P30参照)

# あと2～3日となりました。( 月 日 曜日)

「荷まとめや小物の整理  
日通はお客様のご希望



⑥ 荷造り資材はおそろいですか。

ご自身で荷まとめをされるものがある場合はどれだけされるかによって量はちがいます。引越プランナーにご相談下さい。あらゆる荷造り資材を準備いたしております。(近所の八百屋さんから古ダンボール箱を分けてもらうのも1つの手です。再利用のダンボール箱は弱くなっていますので、入れる品物に気をつけましょう。)

日通で箱詰めから、箱出し・収納までいたしますが、もしご自身で荷まとめされるものがある場合は、

あまり使わないものから先に始めます。箱詰めをメモしておくとお便利です。荷造りをした荷物を積んでおく場所を確保しましょう。ダンボール箱の見やすい所に、品名を記入しておくとお引越で解封される時に便利です。

⑥ 出入り商店へ連絡をしましょう。

新聞、牛乳、酒、雑貨、書籍など、月ぎめで支払いをしている店へ連絡し、精算日を知らせます。

⑥ ① 借りたものは返し、貸したものは返してもらいましょう。

そのほか

- 
- 
- 

① ① 転居先が近い時は、  
新居の掃除をしておきましょう。

清掃・殺虫・消毒などが必要な場合は、引越プランナーにお気軽にご相談下さい。早手配いたします。依頼した補修箇所は注文通りになっているかどうかを確認しましょう。

① ① 近所へ転居のごあいさつをしておきましょう。

ひまを見つけて、小まめに回っておきます。親しい方の住所・氏名、電話番号をメモ、町内会費なども精算しておきましょう。

① ① 陸運支局で軽二輪車(126cc～250ccまで)の記載変更の手続き(P31参照)

所轄の陸運支局が変わる場合は廃車届を出し、転居先で使用届を出します。

① ① 区市町村役所で原動機付自転車(50cc～125ccまで)の車両番号交付の手続き(P31参照)

区市町村が変わる場合は廃車届を出し、転居先で車両番号の交付を受けます。

そのほか

- 
- 
- 

# いよいよ前日です。( 月 日 曜日)

から、新居での収納まで」  
にお応えいたします。

もしご自身で荷まとめをされるものがある場合は(お引越当日必要なもの以外)前日までに済ませておきましょう。

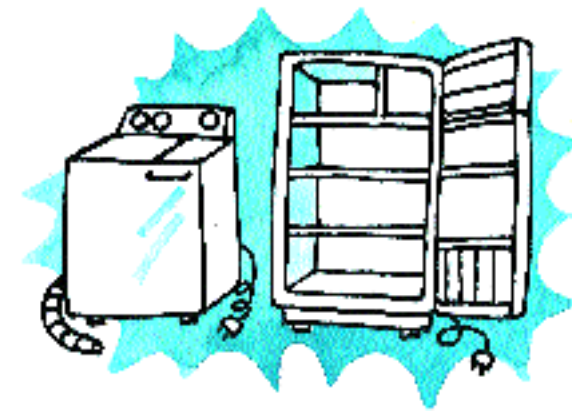
お引越当日使用されるものは一カ所にまとめておきましょう。

必要最小限の調理具、食器。  
お茶、お菓子。  
洗面具、入浴用品。  
作業衣、着替えの下着。  
掃除用具。  
その他



冷蔵庫、洗濯機の水切りをしておきましょう。

完全に水が切れていないと、輸送中にほかの家財をぬらすことがあります。お引越当日までの食品、汚れた衣類の処理などをよく考えて進めましょう。



その他

- 
- 
- 
- 

手持ち品をまとめておきましょう。

お引越費用、その他の支払いに必要な現金、持参する貴重品などをまとめておきましょう。

お金、乗車券、ホテル予約券、有価証券、宝石・貴金属、出発の時着ていく洋服、その他

危険品は処分しておきましょう。

灯油の余りなどは、親しい方に譲るか、又は処分しましょう。

# さぁお引越当日となりました ( 月 日 曜日 )

## 《旧宅で》

- まずお引越当日までご使用された身の回り品をまとめましょう。

早起きして寝具を片づけ、朝食をすませて使ったものをまとめます。ご家族の方が持っていかれる荷物や貴重品がまぎれこまないよう注意しましょう。当日の朝食は、おにぎり、サンドイッチなど簡単なものにされると、あと片づけが楽です。

- ⚠️ ご近所へのごあいさつはお早目に。あわただしい思いをされないよう、お早めにすませておきましょう。



- 日通の作業責任者と、仕事の段取りや手順について、充分打合せをしましょう。

- 荷造り、積み込みには立会いましょう。

作業責任者の名前を確認して下さい。積み込み作業は日通にまかせ、荷物・個数の確認役にまわります。積み残しのないようご注意ください。

- 忘れものはありませんか。チェックをしましょう。

表札、郵便受け、縁の下のもの、物干しざお、カーテン・レール、風呂場のもの、犬小屋、電灯のカサ、トイレカバー、スリッパ、天袋の中のもの、その他

- 電気料金の精算、スイッチを確認しましょう。(P26参照)

- ガス料金の精算、元栓を確認しましょう。(P27参照)

- 水道料金の精算、栓を確認しましょう。(P27参照)

- 電話料金の精算をしましょう。(P26参照)

- 戸締りをしましょう。

トラックが発車する前に、もう一度積み残しはないか、作業責任者と家の内・外を点検し、戸締りをしましょう。

- お引越料金の精算は。

お客様ご本人がお支払いになる場合は作業終了後、渡された請求書と見積り書を照らし合わせてから、料金のお支払いをお願いします。会社支払いなどの場合は、その請求先を明確にお知らせ下さい。

- 
- 
- 
- 

## 《新居で》

- 個数、荷物の確認を必ずしましょう。引越荷物明細書と荷物を照合して個数を確認します。損傷や異状がございましたら、その場ですぐ日通の作業責任者に申し出て下さい。後日、荷ほどきしてからの異状発見は、そのままの状態ですぐ日通へご連絡下さい。



- ⚠️ 電気をつけます。(P26参照)安全ブレーカーを「入」にして電気を点灯し、ハガキを投函します。

- Ⓜ️ ガス会社へ連絡し、ガスの開栓を手配しましょう。(P27参照)

- Ⓜ️ 水道局へ連絡し、水道の元栓を開けてもらいましょう。(P27参照)

- ⚠️ ご近所へのごあいさつはお済みですか。

お引越当日か、数日中には隣り近所へごあいさつにうかがわれた方がよいでしょう。

その他

- 
- 



お客様のお引越しを担当する作業スタッフは、全員昼食を持参しておりますので、お心遣いの必要は全くありません。作業スタッフに対する「心付け(チップ)」の必要は全くありません。お客様に「引越アンケートはがき」をお渡ししています。「引越し」全般に対するご意見、ご感想など、お気付きの点どのようなことでも結構ですので、遠慮なくご記入のうえ、是非ご投函下さい。なお、ご投函頂いたお客様には弊社オリジナル・テレホンカードを進呈いたします。

# ご転居後、1～2週間以内に

## 済ませておきたい

- ㊟ 区市町村役所で転入の手続き (P27参照)  
新居へ移ってから14日以内に手続きをします。
- ㊟ 印鑑登録の手続き (P27参照)
- ㊟ 教育委員会で公立小・中学校、高等学校の転校の手続き (P26参照)
- ㊟ 国民健康保険の資格取得の手続き (P28参照)
- ㊟ 国民年金の住所変更の手続き (P28参照)
- ㊟ 老齢・通算老齢年金の住所変更の手続き (P28参照)
- ㊟ 母子・準母子・障害・遺児年金、母子・準母子・障害・老齢福祉年金の住所変更の手続き (P28参照)
- ㊟ 児童手当の申請の手続き (P28参照)
- ㊟ 母子手帳の住所変更手続き (P28参照)
- ㊟ 畜犬登録手続き (P28参照)



- ㊟ 保健所へ結核登録をしている方、医療費の公費負担を受けている方は住所変更届の手続き (P28参照)
- ㊟ くみ取り・粗大ゴミの手配 (P27参照)
- ㊟ 電話の移設手続き (P26参照)



- ㊟ 郵便貯金の住所変更の手続き (P28参照)
- ㊟ 郵便局・簡易保険の住所変更の手続き (P29参照)
- ㊟ 銀行・公共料金自動引落しの手続き (P29参照)
- ㊟ 銀行・ローン、クレジットの住所変更の手続き (P29参照)
- ㊟ クレジット会社へ住所変更、口座変更の手続き (P29参照)
- ㊟ 不動産登記の住所変更の手続き (P29参照)

## 手続き

- ㊟ 生命保険の住所変更の手続き (P29参照)
- ㊟ 損害保険の変更の手続き (P30参照)
- ㊟ 株券の住所変更の手続き (P30参照)
- ㊟ 年間購買紙・誌の住所変更、新規予約の手続き
- ㊟ 警察署で運転免許証の住所変更の手続き (P30参照)
- ㊟ 陸運支局で自動車の登録変更の手続き (P31参照)
- ㊟ 陸運支局で自動二輪車(251cc以上)の登録変更の手続き (P31参照)
- ㊟ 通信教育などの住所変更の手続き
- ㊟ 加入団体、同窓会などの住所変更の手続き



- ㊟ 陸運支局で軽二輪車(126cc～250ccまで)の記載変更の手続き (P31参照)
- ㊟ 区市町村役所で原動機付自転車(50cc～125ccまで)の登録変更の手続き (P31参照)
- ㊟ 軽自動車検査協会で軽自動車の住所変更の手続き (P31参照)
- ㊟ 転居の通知はお早めに。  
荷ほどもなどでお忙しい毎日ですが、早く知らせたい人から順に出しましょう。



- ㊟ 廃材などは日通で処理いたします。  
新居で荷物をほどこいた後の廃材は日通で処分いたします。作業終了後、作業責任者にお気軽にお申し出下さい。捨てるものはまとめて処分しましょう。地域によっては、ゴミの出し方が違いますから、近所の人に聞いてから出しましょう。そのほか